

令和8年度 学校運営の指針

◇ 「学校運営の指針」の位置づけ

大阪市立学校活性化条例第2条に基づき、同条例、大阪市教育局基本条例及び「大阪市教育局振興基本計画（令和8～11年度）」（令和8年4月施行予定）を踏まえ、各学校園における学校運営が適切に行われるよう支援するため、本指針を作成する。

◇ 「大阪市教育局振興基本計画」における「基本理念」と「3つの最重要目標」

基本理念

全ての子どもが心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓く力を備え、健やかに成長し、自立した個人として自己を確立することをめざします。
あわせて、グローバル化が進展した世界において、多様な人々と協働しながら持続可能な社会を創造し、その担い手となることをめざします。

3つの最重要目標

安全・安心な教育の推進

未来を切り拓く学力・体力の向上

学びを支える教育環境の充実

これら3つの目標のための取組を相互に連携させ、教育施策全体の構造化を図りながら推進することにより、基本理念の実現をめざす。

◇ 「運営に関する計画」を定めるにあたって

- 各学校園は、「運営に関する計画」を策定するに当たり、「大阪市教育局振興基本計画（令和8～11年度）」（令和8年4月施行予定）を踏まえ、校園長のリーダーシップとマネジメントにより主体性を発揮するとともに、各学校園・各地域の実情に応じ、創意工夫をこらした特色ある学校運営となるよう留意すること。
- 「運営に関する計画」の策定・実施に際しては、次に掲げる重要事項に十分に留意することにより、学校運営におけるPDCAサイクルを確立し、教育活動の計画的な実践と評価結果を踏まえた改善を図るとともに、開かれた学校運営の理念のもと、結果を公表する等により説明責任を果たし、保護者・地域住民その他の学校関係者の理解・協力を得られるよう努められたい。
- 年度目標の設定等については、裏面の重要事項に留意すること。
- 年度目標を設定する際には、中期目標との関連が適切であるか確認すること。

◇ 重要事項

- 1 幼稚園・デザイン教育研究所は「大阪市教育振興基本計画（令和8～11年度）」（令和8年4月施行予定）を踏まえ、園長・所長の権限と責任において、幼児・学生の実態に応じて年度目標を設定すること。
- 2 小学校・中学校・義務教育学校は「大阪市教育振興基本計画（令和8～11年度）」（令和8年4月施行予定）を踏まえ、校長の権限と責任において、各校の児童・生徒の実態に応じて年度目標を設定すること。その際、各校に送付する学校カルテ内の「大阪市教育振興基本計画に掲げる目標（施策目標）を達成するための年度目標」及び「大阪市教育振興基本計画に係る学校の状況」に基づいて、今後の見通しを持った目標となるように留意すること。また、「大阪市教育振興基本計画（令和8～11年度）」（令和8年4月施行予定）よりもさらに高い水準の目標を設定することもできる。
ただし、「大阪市教育振興基本計画に掲げる目標（施策目標）を達成するための年度目標」（別紙）から学校の実情に応じて最重要目標ごとに2項目以上を選択して前年度実績値より高い目標値を必ず設定すること。令和8年度からの新規目標などを選択した場合などで、実績値がない項目に関しては、学校の実情に応じて「大阪市教育振興基本計画（令和8～11年度）」（令和8年4月施行予定）を参考に設定すること。
- 3 上記2の目標を達成するため、それぞれの学校の児童・生徒の実態に応じて、創意工夫をこらした取組内容を設定すること。その際、学校独自の取組も積極的に設定し、特色ある学校づくりを進めること。なお、いじめは、「いつでも、どの子どもにも、どの学校においても起こり得る」という認識のもと、「学校安心ルール」を活用するなど、積極的に取組内容を設定し、早期発見・早期対応に努めること。
- 4 評価方法を検討・選定し、年度の間及び年度末には、その年度目標に沿って具体的に目標・取組の成果や進捗を評価すること。また、目標の達成状況を確認し、取組内容のあり方について振り返るとともに、それらを踏まえて次期の改善点や課題を設定すること。

大阪市教育委員会
令和8年4月

大阪市教育振興基本計画に掲げる目標（施策目標）を達成するための年度目標（小学校）

最重要目標Ⅰ 安全・安心な教育の推進

基本的な方向Ⅰ 安全・安心な教育環境の実現

	通 番	大阪市教育振興基本計画に掲げる目標項目	大阪市教育振興基本計画に掲げる目標 (施策目標)を達成するための年度目標
目標	1	「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合【全国学力・学習状況調査】	小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を〇%以上にする。
施策 1-1	2	「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合【全国学力・学習状況調査】	小学校学力経年調査における「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を〇%以上にする。
	3	「『大阪市いじめ対策基本方針』に基づいたいじめの対応を行っている」と回答する教員の割合【本市調査【いじめ対応に係る「振り返りチェックシート」】】	いじめ対応に係る「振り返りチェックシート」における「『大阪市いじめ対策基本方針』に基づいたいじめの対応を行っている」と回答する教員の割合を〇%以上にする。
施策 1-2	4	不登校児童生徒の在籍比率 【本市調査【生活指導に関する調査】】	年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。
	5	前年度不登校児童生徒の改善の割合 【本市調査【生活指導に関する調査】】	年度末の校内調査において、前年度不登校児童の改善の割合を増加させる。
施策 1-3	6	児童生徒1,000人当たりに対する暴力行為発生件数 【本市調査【生活指導に関する調査】】	年度末の校内調査において、児童1,000人当たりに対する暴力行為発生件数を〇件以下にする。
施策 1-4	7	「児童虐待を発見したり、疑いがある際には、ためらうことなく必ず通告を行いますか。」に対して、「はい」と回答する教員等の割合【本市調査【児童虐待防止に関わる研修「研修受講シート」】】	児童虐待防止に関わる研修「研修受講シート」における「児童虐待を発見したり、疑いがある際には、ためらうことなく必ず通告を行いますか。」に対して、「はい」と回答する教員等の割合を〇%以上にする。
施策 1-6	8	「保護者との間にスマートフォン等（インターネットを通じたゲーム・動画・SNS等の利用（パソコンや携帯電話・タブレット端末を含む））を利用する時のルールはありますか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合【本市調査【パソコンや携帯電話・スマートフォン等に関する調査】】	パソコンや携帯電話・スマートフォン等に関する調査における「保護者との間にスマートフォン等（インターネットを通じたゲーム・動画・SNS等の利用（パソコンや携帯電話・タブレット端末を含む））を利用する時のルールはありますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を〇%以上にする。

基本的な方向Ⅱ 豊かな心の育成

	通 番	大阪市教育振興基本計画に掲げる目標項目	大阪市教育振興基本計画に掲げる目標 (施策目標)を達成するための年度目標
目標	9	「自分には、良いところがありますか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合【全国学力・学習状況調査】	小学校学力経年調査における「自分には、よいところがありますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を〇%以上にする。
施策 2-1	10	「道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合【全国学力・学習状況調査】	小学校学力経年調査における「道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を〇%以上にする。
施策 2-2	11	「キャリア教育を通して、自分の将来について考えることができた」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合【本市調査【小学校学力経年調査・年度目標アンケート】】	小学校学力経年調査における「キャリア教育を通して、自分の将来について考えることができた」に対して、肯定的に回答する児童の割合を〇%以上にする。
施策 2-3	12	「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができていますか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合【本市調査【小学校学力経年調査・年度目標アンケート】】	小学校学力経年調査における「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を〇%以上にする。
施策 2-5	13	「いろいろな国や地域の文化や言葉のちがいを大切に、困ったことや問題を解決するなどして、つながりを深めることができていますか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合【本市調査【小学校学力経年調査・年度目標アンケート】】	小学校学力経年調査における「いろいろな国や地域の文化や言葉のちがいを大切に、困ったことや問題を解決するなどして、つながりを深めることができていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を〇%以上にする。

最重要目標 2 未来を切り拓く学力・体力の向上

基本的な方向 4 誰一人取り残さない学力の向上

	通番	大阪市教育振興基本計画に掲げる目標項目	大阪市教育振興基本計画に掲げる目標(施策目標)を達成するための年度目標
目標	14	全国学力・学習状況調査における平均正答率の対全国比(国語)【全国学力・学習状況調査】	小学校学力経年調査における、国語の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より〇ポイント向上させる。
	15	全国学力・学習状況調査における平均正答率の対全国比(算数)【全国学力・学習状況調査】	小学校学力経年調査における、算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より〇ポイント向上させる。
	16	大阪市小学校学力経年調査・中学生チャレンジテストにおけるボリュームゾーンにあたる層の変化率(国語)【本市調査〔小学校学力経年調査・中学生チャレンジテスト〕】	小学校学力経年調査における、国語のボリュームゾーンにあたる層の変化率を前年度より〇ポイント向上させる。 ※小3時点でのボリュームゾーンにあたる層の小6時点での変化率
	17	大阪市小学校学力経年調査・中学生チャレンジテストにおけるボリュームゾーンにあたる層の変化率(算数)【本市調査〔小学校学力経年調査・中学生チャレンジテスト〕】	小学校学力経年調査における、算数のボリュームゾーンにあたる層の変化率を前年度より〇ポイント向上させる。 ※小3時点でのボリュームゾーンにあたる層の小6時点での変化率
	18	全国学力・学習状況調査における学力に課題の見られる児童生徒の割合の全国との差(国語)【全国学力・学習状況調査】	小学校学力経年調査における、国語の学力に課題の見られる児童の割合を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より〇ポイント減少させる。
	19	全国学力・学習状況調査における学力に課題の見られる児童生徒の割合の全国との差(算数)【全国学力・学習状況調査】	小学校学力経年調査における、算数の学力に課題の見られる児童の割合を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より〇ポイント減少させる。
施策 4-1	20	「総合的読解力育成カリキュラムに取り組むことで、資料や文章などを読むときに、どこが大事なところかを考えながら読んだり、自分の考えを発表するときに、考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表したりしている」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合【本市調査〔小学校学力経年調査・年度目標アンケート〕】	小学校学力経年調査における「総合的読解力育成カリキュラムに取り組むことで、資料や文章などを読むときに、どこが大事なところかを考えながら読んだり、自分の考えを発表するときに、考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表したりしている」に対して、肯定的に回答する児童の割合を〇%以上にする。
	21	「理科の勉強は好きですか。」に対して、肯定的に回答する小学6年生の割合【本市調査〔小学校学力経年調査〕】	小学校学力経年調査における「理科の勉強は好きですか。」に対して肯定的に回答する児童の割合を〇%以上にする。
施策 4-2	22	「学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合【全国学力・学習状況調査】	小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を〇%以上にする。
	23	「総合的な学習の時間や各教科等において、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合【本市調査〔小学校学力経年調査・年度目標アンケート〕】	小学校学力経年調査における「総合的な学習の時間や各教科等において、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を〇%以上にする。
施策 4-3	24	CEFR A1レベル相当以上の英語力を有する中学3年生の割合【本市調査〔大阪市英語力調査〕】	小学校学力経年調査における「外国語(英語)の勉強は好きですか。」に対して肯定的に回答する児童の割合を〇%以上にする。

基本的な方向 5 健やかな体の育成

	通番	大阪市教育振興基本計画に掲げる目標項目	大阪市教育振興基本計画に掲げる目標(施策目標)を達成するための年度目標
目標	25	体力合計点の対全国比(男子)【全国体力・運動能力、運動習慣等調査】	全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点の対全国比を男女ともに前年度より〇ポイント向上させる。
		体力合計点の対全国比(女子)【全国体力・運動能力、運動習慣等調査】	
施策 5-1	26	「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合【全国体力・運動能力、運動習慣等調査】	小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を〇%以上にする。
施策 5-2	27	規則正しい生活(「朝食を毎日食べる」「毎日、同じくらいの時刻に寝て、同じくらいの時刻に起きること」)が大切だと思う児童生徒の割合【本市調査〔小学校学力経年調査・年度目標アンケート〕】	小学校学力経年調査における「規則正しい生活(「朝食を毎日食べる」「毎日、同じくらいの時刻に寝て、同じくらいの時刻に起きること」)が大切だと思う」に対して、肯定的に回答する児童の割合を〇%以上にする。

最重要目標3 学びを支える教育環境の充実

基本的な方向6 教育DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進

	通番	大阪市教育振興基本計画に掲げる目標項目	大阪市教育振興基本計画に掲げる目標（施策目標）を達成するための年度目標
目標	28	「学習者用端末を活用して、調べた情報をもとに、課題を解決するために情報を収集・整理し、まとめ・表現する取組をしていますか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合 【本市調査〔小学校学力経年調査・年度目標アンケート〕】	小学校学力経年調査における「学習者用端末を活用して、調べた情報をもとに、課題を解決するために情報を収集・整理し、まとめ・表現する取組をしていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を〇%以上にする。
	29	「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する児童生徒の割合 【本市調査〔小学校学力経年調査・年度目標アンケート〕】	小学校学力経年調査における「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する児童の割合を〇%以上にする。
施策 6-1	30	「宿題や連絡帳など、授業以外の場面で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する児童生徒の割合 【本市調査〔小学校学力経年調査・年度目標アンケート〕】	小学校学力経年調査における「宿題や連絡帳など、授業以外の場面で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する児童の割合を〇%以上にする。
	31	「学習者用端末を活用して、自分のペースで理解しながら学習を進めていますか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合 【本市調査〔小学校学力経年調査・年度目標アンケート〕】	小学校学力経年調査における「学習者用端末を活用して、自分のペースで理解しながら学習を進めていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を〇%以上にする。
	32	「学習者用端末を活用して、自分の考えや意見を伝えたり、友だちと共有したり比べたりしていますか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合 【本市調査〔小学校学力経年調査・年度目標アンケート〕】	小学校学力経年調査における「学習者用端末を活用して、自分の考えや意見を伝えたり、友だちと共有したり比べたりしていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を〇%以上にする。
	33	「インターネットや生成AI、SNS等を活用する時に、情報の確かさを確認したり、悪口やいじめにつながる内容を扱わないよう注意していますか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合 【本市調査〔小学校学力経年調査・年度目標アンケート〕】	小学校学力経年調査における「インターネットや生成AI、SNS等を活用する時に、情報の確かさを確認したり、悪口やいじめにつながる内容を扱わないよう注意していますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を〇%以上にする。

基本的な方向7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり

	通番	大阪市教育振興基本計画に掲げる目標項目	大阪市教育振興基本計画に掲げる目標（施策目標）を達成するための年度目標
目標	34	各校種における教員の1か月あたりの平均時間外勤務時間 ≪「学校園における働き方改革アクションプラン【2026-2029】」より≫【本市調査〔システムによる自動集計〕】	教員の働き方改革に関する目標を、「学校園における働き方改革アクションプラン【2026-2029】」に基づき、下に例示している項目を参考に設定する <例> ・教員の1か月あたりの平均時間外勤務時間を月20時間以下とする。 ・時間外勤務時間について、月100時間以上実施する教員をゼロにする。 ・時間外勤務時間について、年720時間を超えて実施する教員をゼロにする。

基本的な方向8 生涯学習の支援

	通番	大阪市教育振興基本計画に掲げる目標項目	大阪市教育振興基本計画に掲げる目標（施策目標）を達成するための年度目標
施策 8-2	35	「学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書を読みますか（電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）。」に対して、「読書を全くしない」と回答する児童生徒の割合 【全国学力・学習状況調査】	小学校学力経年調査における「学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書を読みますか（電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）。」に対して、「読書を全くしない」と回答する児童の割合を〇%以下にする。
	36	「読書は好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合 【本市調査〔小学校学力経年調査・年度目標アンケート〕】	小学校学力経年調査における「読書は好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を〇%以上にする。
施策 8-3	37	「学校図書館や学級文庫、読書コーナーなど、学校内にあなたの読みたい本がありますか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合 【本市調査〔小学校学力経年調査・年度目標アンケート〕】	小学校学力経年調査における「学校図書館や学級文庫、読書コーナーなど、学校内にあなたの読みたい本がありますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を〇%以上にする。

大阪市教育振興基本計画に掲げる目標（施策目標）を達成するための年度目標（中学校）

最重要目標Ⅰ 安全・安心な教育の推進

基本的な方向Ⅰ 安全・安心な教育環境の実現

	通 番	大阪市教育振興基本計画に掲げる目標項目	大阪市教育振興基本計画に掲げる目標 (施策目標)を達成するための年度目標
目標	38	「学校に行くのは楽しいと思えますか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合【全国学力・学習状況調査】	年度目標アンケートにおける「学校に行くのは楽しいと思えますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を〇%以上にする。
施策 1-1	39	「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合【全国学力・学習状況調査】	年度目標アンケートにおける「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を〇%以上にする。
	40	「『大阪市いじめ対策基本方針』に基づきたいじめの対応を行っている」と回答する教員の割合【本市調査〔いじめ対応に係る「振り返りチェックシート」〕】	いじめ対応に係る「振り返りチェックシート」における「『大阪市いじめ対策基本方針』に基づきたいじめの対応を行っている」と回答する教員の割合を〇%以上にする。
施策 1-2	41	不登校児童生徒の在籍比率【本市調査〔生活指導に関する調査〕】	年度末の校内調査において、不登校生徒の在籍比率を前年度より減少させる。
	42	前年度不登校児童生徒の改善の割合【本市調査〔生活指導に関する調査〕】	年度末の校内調査において、前年度不登校生徒の改善の割合を増加させる。
施策 1-3	43	児童生徒1,000人当たりに対する暴力行為発生件数【本市調査〔生活指導に関する調査〕】	年度末の校内調査において、生徒1,000人当たりに対する暴力行為発生件数を〇件以下にする。
施策 1-4	44	「児童虐待を発見したり、疑いがある際には、ためらうことなく必ず通告を行いますか。」に対して、「はい」と回答する教員等の割合【本市調査〔児童虐待防止に関わる研修「研修受講シート」〕】	児童虐待防止に関わる研修「研修受講シート」における「児童虐待を発見したり、疑いがある際には、ためらうことなく必ず通告を行いますか。」に対して、「はい」と回答する教員等の割合を〇%以上にする。
施策 1-6	45	「保護者との間にスマートフォン等（インターネットを通じたゲーム・動画・SNS等の利用（パソコンや携帯電話・タブレット端末を含む））を利用する時のルールはありますか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合【本市調査〔パソコンや携帯電話・スマートフォン等に関する調査〕】	年度目標アンケートにおける「保護者との間にスマートフォン等（インターネットを通じたゲーム・動画・SNS等の利用（パソコンや携帯電話・タブレット端末を含む））を利用する時のルールはありますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を〇%以上にする。

基本的な方向Ⅱ 豊かな心の育成

	通 番	大阪市教育振興基本計画に掲げる目標項目	大阪市教育振興基本計画に掲げる目標 (施策目標)を達成するための年度目標
目標	46	「自分には、良いところがありますか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合【全国学力・学習状況調査】	年度目標アンケートにおける「自分には、よいところがありますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を〇%以上にする。
施策 2-1	47	「道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合【全国学力・学習状況調査】	年度目標アンケートにおける「道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を〇%以上にする。
施策 2-2	48	「キャリア教育を通して、自分の将来について考えることができた」と回答する児童生徒の割合【本市調査〔小学校学力経年調査・年度目標アンケート〕】	年度目標アンケートにおける「キャリア教育を通して、自分の将来について考えることができた」と回答する生徒の割合を〇%以上にする。
施策 2-3	49	「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができていますか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合【本市調査〔小学校学力経年調査・年度目標アンケート〕】	年度目標アンケートにおける「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができていますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を〇%以上にする。
施策 2-5	50	「いろいろな国や地域の文化や言葉のちがいを大切に、困ったことや問題を解決するなどして、つながりを深めることができていますか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合【本市調査〔小学校学力経年調査・年度目標アンケート〕】	年度目標アンケートにおける「いろいろな国や地域の文化や言葉のちがいを大切に、困ったことや問題を解決するなどして、つながりを深めることができていますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を〇%以上にする。

最重要目標2 未来を切り拓く学力・体力の向上

基本的な方向4 誰一人取り残さない学力の向上

	通番	大阪市教育振興基本計画に掲げる目標項目	大阪市教育振興基本計画に掲げる目標(施策目標)を達成するための年度目標
目標	51	全国学力・学習状況調査における平均正答率の対全国比(国語)【全国学力・学習状況調査】	中学生チャレンジテストにおける、国語の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より〇ポイント向上させる。
	52	全国学力・学習状況調査における平均正答率の対全国比(数学)【全国学力・学習状況調査】	中学生チャレンジテストにおける、数学の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より〇ポイント向上させる。
	53	大阪市小学校学力経年調査・中学生チャレンジテストにおけるボリュームゾーンにあたる層の変化率(国語)【本市調査〔小学校学力経年調査・中学生チャレンジテスト〕】	中学生チャレンジテストにおける、国語のボリュームゾーンにあたる層の変化率を前年度より〇ポイント向上させる。 ※中1時点でのボリュームゾーンにあたる層の中3時点での変化率
	54	大阪市小学校学力経年調査・中学生チャレンジテストにおけるボリュームゾーンにあたる層の変化率(数学)【本市調査〔小学校学力経年調査・中学生チャレンジテスト〕】	中学生チャレンジテストにおける、数学のボリュームゾーンにあたる層の変化率を前年度より〇ポイント向上させる。 ※中1時点でのボリュームゾーンにあたる層の中3時点での変化率
	55	全国学力・学習状況調査における学力に課題の見られる児童生徒の割合の全国との差(国語)【全国学力・学習状況調査】	中学生チャレンジテストにおける、国語の学力に課題の見られる生徒の割合を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より〇ポイント減少させる。
	56	全国学力・学習状況調査における学力に課題の見られる児童生徒の割合の全国との差(算数)【全国学力・学習状況調査】	中学生チャレンジテストにおける、数学の学力に課題の見られる生徒の割合を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より〇ポイント減少させる。
施策4-1	57	「総合的読解力育成カリキュラムに取り組むことで、資料や文章などを読むときに、どこが大事なところかを考えながら読んだり、自分の考えを発表するときに、考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表したりしている」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合【本市調査〔小学校学力経年調査・年度目標アンケート〕】	年度目標アンケートにおける「総合的読解力育成カリキュラムに取り組むことで、資料や文章などを読むときに、どこが大事なところかを考えながら読んだり、自分の考えを発表するときに、考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表したりしている」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を〇%以上にする。
	58	「理科の勉強は好きですか。」に対して、肯定的に回答する小学6年生の割合【本市調査〔小学校学力経年調査〕】	年度目標アンケートにおける「理科の勉強は好きですか。」に対して肯定的に回答する生徒の割合を〇%以上にする。
施策4-2	59	「学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合【全国学力・学習状況調査】	年度目標アンケートにおける「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を〇%以上にする。
	60	「総合的な学習の時間や各教科等において、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合【本市調査〔小学校学力経年調査・年度目標アンケート〕】	年度目標アンケートにおける「総合的な学習の時間や各教科等において、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を〇%以上にする。
施策4-3	61	CEFR A1レベル相当以上の英語力を有する中学3年生の割合【本市調査〔大阪市英語力調査〕】	大阪市英語力調査におけるCEFR A1レベル相当以上の英語力を有する中学3年生の割合を〇%以上にする。

基本的な方向5 健やかな体の育成

	通番	大阪市教育振興基本計画に掲げる目標項目	大阪市教育振興基本計画に掲げる目標(施策目標)を達成するための年度目標
目標	62	体力合計点の対全国比(男子)【全国体力・運動能力、運動習慣等調査】	全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点の対全国比を男女ともに前年度より〇ポイント向上させる。
		体力合計点の対全国比(女子)【全国体力・運動能力、運動習慣等調査】	
施策5-1	63	「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合【全国体力・運動能力、運動習慣等調査】	年度目標アンケートにおける「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を〇%以上にする。
施策5-2	64	規則正しい生活(「朝食を毎日食べる」「毎日、同じくらいの時刻に寝て、同じくらいの時刻に起きること」)が大切だと思う児童生徒の割合【本市調査〔小学校学力経年調査・年度目標アンケート〕】	年度目標アンケートにおける「規則正しい生活(「朝食を毎日食べる」「毎日、同じくらいの時刻に寝て、同じくらいの時刻に起きること」)が大切だと思う」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を〇%以上にする。

最重要目標3 学びを支える教育環境の充実

基本的な方向6 教育DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進

	通番	大阪市教育振興基本計画に掲げる目標項目	大阪市教育振興基本計画に掲げる目標（施策目標）を達成するための年度目標	
目標	65	「学習者用端末を活用して、調べた情報をもとに、課題を解決するために情報を収集・整理し、まとめ・表現する取組をしていますか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合 【本市調査〔小学校学力経年調査・年度目標アンケート〕】	年度目標アンケートにおける「学習者用端末を活用して、調べた情報をもとに、課題を解決するために情報を収集・整理し、まとめ・表現する取組をしていますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を〇%以上にする。	
	66	「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する児童生徒の割合 【本市調査〔小学校学力経年調査・年度目標アンケート〕】	年度目標アンケートにおける「授業で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する生徒の割合を〇%以上にする。	
	67	「宿題や連絡帳など、授業以外の場面で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する児童生徒の割合 【本市調査〔小学校学力経年調査・年度目標アンケート〕】	年度目標アンケートにおける「宿題や連絡帳など、授業以外の場面で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する生徒の割合を〇%以上にする。	
	施策 6-1	68	「学習者用端末を活用して、自分のペースで理解しながら学習を進めていますか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合 【本市調査〔小学校学力経年調査・年度目標アンケート〕】	年度目標アンケートにおける「学習者用端末を活用して、自分のペースで理解しながら学習を進めていますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を〇%以上にする。
		69	「学習者用端末を活用して、自分の考えや意見を伝えたり、友だちと共有したり比べたりしていますか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合 【本市調査〔小学校学力経年調査・年度目標アンケート〕】	年度目標アンケートにおける「学習者用端末を活用して、自分の考えや意見を伝えたり、友だちと共有したり比べたりしていますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を〇%以上にする。
		70	「インターネットや生成AI、SNS等を活用する時に、情報の確かさを確認したり、悪口やいじめにつながる内容を扱わないよう注意していますか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合 【本市調査〔小学校学力経年調査・年度目標アンケート〕】	年度目標アンケートにおける「インターネットや生成AI、SNS等を活用する時に、情報の確かさを確認したり、悪口やいじめにつながる内容を扱わないよう注意していますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を〇%以上にする。

基本的な方向7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり

	通番	大阪市教育振興基本計画に掲げる目標項目	大阪市教育振興基本計画に掲げる目標（施策目標）を達成するための年度目標
目標	71	各校種における教員の1か月あたりの平均時間外勤務時間 ≪「学校園における働き方改革アクションプラン【2026-2029】」より≫ 【本市調査〔システムによる自動集計〕】	<p>教員の働き方改革に関する目標を、「学校園における働き方改革アクションプラン【2026-2029】」に基づき、下に例示している項目を参考に設定する</p> <p><例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・教員の1か月あたりの平均時間外勤務時間を月30時間以下とする。 ・時間外勤務時間について、月100時間以上実施する教員をゼロにする。 ・時間外勤務時間について、年720時間を超えて実施する教員をゼロにする。

基本的な方向8 生涯学習の支援

	通番	大阪市教育振興基本計画に掲げる目標項目	大阪市教育振興基本計画に掲げる目標（施策目標）を達成するための年度目標
施策 8-2	72	「学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）。」に対して、「読書を全くしない」と回答する児童生徒の割合 【全国学力・学習状況調査】	年度目標アンケートにおける「学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）。」に対して、「読書を全くしない」と回答する生徒の割合を〇%以下にする。
	73	「読書は好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合 【本市調査〔小学校学力経年調査・年度目標アンケート〕】	年度目標アンケートにおける「読書は好きですか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を〇%以上にする。
施策 8-3	74	「学校図書館や学級文庫、読書コーナーなど、学校内にあなたの読みたい本がありますか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合 【本市調査〔小学校学力経年調査・年度目標アンケート〕】	年度目標アンケートにおける「学校図書館や学級文庫、読書コーナーなど、学校内にあなたの読みたい本がありますか。」に対して、肯定的に回答する生徒の割合を〇%以上にする。